

【第2次提案書】

上小池地区まちづくり計画

(避難広場編)

“ 飯田山に抱かれた、若者が住みたくなる
安心安全なまち ”

提出日／令和元年12月10日

提案者／上小池地区まちづくり協議会

上小池地区まちづくり協議会は、平成28年熊本地震からの復旧・復興と同時に、平成25年に益城町が開始した定住促進補助金制度により、新しく移住してきた子育て世代や、高齢者から子どもまで、多様な世代が安心して安全に暮らせるまちづくりを推進することを目的に、「飯田山に抱かれた、若者が住みたくなる安心安全なまち」を将来目標像とし、平成30年3月4日産声をあげました。

その後、平成30年4月25日、①飯野小学校から各行政区（飯田、本土山、土山）までの避難路整備、②避難広場として使える公園づくり、③災害時に強い公民館と体制づくり、④安全な通学路整備、⑤排水路の改善、⑥自然を守り活かす景観づくり、の6つを事業の柱とする提案書「上小池地区まちづくり計画」（第1次提案書といいます）を益城町に提出しました。

しかしながら、第1次提案書提出当時、事業の柱の一つである「避難広場として使える公園づくり」については、前提となる用地確保ができず、事業化につながる提案ができませんでした。

今般、別表・避難広場用地、並びに、別紙地図・避難広場用地にある用地を避難広場とすることにつき、上小池地区まちづくり協議会として令和元年12月8日に開催の臨時総会にて可決しましたので、ここに第2次提案書「上小池地区まちづくり計画（避難広場編）」として提案いたします。

【別表／避難広場用地】

所 在	地 番	地 目	地 積
上益城郡益城町大字小池字丸林	2795番1	畑	894㎡

以上

別紙地図・避難広場用地（地図中のオレンジ色の部分）

